

「東北地域の加工・業務用野菜に関するオンラインセミナー・情報交換会」開催要領

1 目的

近年、我が国ではライフスタイルの変化により食の外部化や簡便化の傾向にあり、家庭での生鮮野菜の消費量が減少する中で、コンビニ等でのサラダをはじめとした加工調理品が増加している。また、為替相場は円安基調で推移しており、輸入農産物の価格が上昇し国内農産物の需要が高まっている。一方、令和4年7月にみどりの食料システム法が施行され、土壌診断、堆肥等の活用による化学肥料を低減した野菜生産や環境負荷の低減に配慮した野菜の安定供給が求められている。

このような状況を踏まえ、持続可能な農業生産やカット野菜の現状について、より一層の理解を深めるとともに、加工・業務用野菜の生産に携わる生産者が抱える猛暑への対応、労働力の確保等の共通する課題について意見交換を行うことによって、管内の加工・業務用野菜の生産拡大の一助とする。

2 開催日程等

○日 時：令和6年2月14日（水） 13：30～15：40

○主 催：東北農政局生産部園芸特産課
（宮城県仙台市青葉区本町3-3-1）

○開催方法：Web開催（Teams）

○参集範囲：生産者（加工・業務用野菜生産者）、管内各県担当者、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構東北農業研究センター等

○講 師：元 茨城県農業総合センター 園芸研究所長 小川吉雄 氏
野菜流通カット協議会 会長 木村幸雄 氏

○事例発表者：（有）氏家農場 代表取締役 氏家靖裕 氏

3 内容

① 開会あいさつ

（東北農政局生産部園芸特産課）

② 講演等

講演1 「みどりの食料システム戦略と土壌・肥料
～窒素循環の再生で持続可能な農業生産を～」

（元 茨城県農業総合センター 園芸研究所長 小川吉雄 氏）

講演2 「カット野菜製造の現状～実需者がもとめるもの～」

（野菜流通カット協議会 会長 木村幸雄 氏）

事例発表「加工・業務用ねぎ生産の取組について」

（（有）氏家農場 代表取締役 氏家靖裕 氏）

③ 情報提供

「加工・業務用野菜関係予算（高温対策・国産シェア拡大対策）について」

（東北農政局生産部園芸特産課）

④ 意見交換

テーマ：「加工・業務用野菜の安定供給に向けて」

⑤ 閉会